



A

このように部下の気持ちにまで目配りできる上司の存在はとても大切です。ただ、今回のご相談を読んで、次の三つのことが気になりました。

ひとつは、居酒屋で悩みを聞いたという点です。悩み相談を受けるときには、落ち着いて静かに相談できる環境が大切です。まわりが騒がしいと、相談をする方もされる方も落ち着いて話しに集中することができません。具体的な問題があつて悩んでいる人と話をするときには、話ができる静かな環境を選ぶようにす

問題点を具体化して 複数の解決策を探る

次になつたのが、具体的な問題が書かれていないことです。相談を受けるときには、問題ができるだけ具体化して、その問題をどのように解決していけば良いかを話し合う必要があります。それもひとつひとつ、できるだけ多くの解決策を考えて、丁寧に話し合っていくようにします。もしかするとそのようにされたのかもかもしれませんが、今回のご質問ではそうした具体的な内容が書かれていなかったため、実際の相談場面で具体的に問題を絞り込んで話しをされるのが苦手なのではないかと推測しました。

相手の気持ちにどこまで 寄り添えていますか？

最後に気になつたのが、部下の方のところに寄り添えているかどうかです。居酒屋を選んだり、ご自分の経験を話されたりして、何とかしたいという思いが強くなりすぎているのではないかと考えました。気持ちはわかるのですが、自分の思いが強くなりすぎると、一方的な話しになってしまうことがあります。相談の最後に、相談してどのように感じたか、まだ気になつていることがないか、などを尋ねるようにすると、お互いの気持ちのズレを防ぐことができます。

Q

部下の悩み相談に どう対応したらいいか わかりません



46歳の管理職男性です。部下に社内の人間関係について悩んでいると打ち明けられました。そのときは居酒屋に連れて行き、私の過去の経験を織り交ぜながら助言を与えました。しばらくして部下に様子を尋ねると、「もう大丈夫です」とそつけない返事で、あまり話したくない口ぶりです。気になつてそれとなく他の人間に探りをいれてみましたが、部下の悩みは解消された訳ではないようです。それどころか、私に相談したのを後悔しているようだと聞かえてきました。シヨックでした。私はいつも、部下たちにも聞かえてきたようにと言っています。悩みを抱えている部下をケアしてやるのも仕事のうちと思っています。しかし私自身が、あまり上手くコミュニケーションできていなかったようです。そこでお伺いしたいのですが、部下から悩みの相談を受けたときの適切な対応の仕方などはあるのでしょうか。気をつけるべき点など教えていただければ幸いです。

